

## 環境レポート

ENVIRONMENTAL REPORT

Vol. 13<sup>-2</sup>

当社のパッケージはお客様の、そして社会全体の環境対応に貢献します。

昨今、海洋プラスチック問題など環境への意識が高まってきていますが、当社はリデュース（使用量を減らす）、リサイクル（再利用する）、リユース（再使用する）に取り組んでいます。ここでは、その一部を紹介いたします。

## フジシールグループ Eコマース向けパッケージに おける環境配慮 ～モノマテリアル素材を使用したパウチの展開～

環境レポートvol.13でご紹介した「モノマテリアル素材を使用したパウチの展開」の進捗を今回ご紹介します。

### ■ 実証プロジェクト「未来の住人プロジェクト」

フジシールグループは、木村石鹸工業株式会社、株式会社 G-Placeとスパウト付きパウチのリサイクルに向けた実証プロジェクト「未来の住人プロジェクト」に取り組んでいます。

消費者の皆様からこのパウチを使用後に郵送で返却していただき、リサイクルの実証実験を行う取り組みが「未来の住人（ジュニー）プロジェクト」です。これからの未来を生きる”住人”として地球にできることを探するため、また木村石鹸工業株式会社のヘアケアブランド12/JU-NI（”ジュニー”）を使ったプロジェクトという意味で「未来の住人プロジェクト」と名付けられました。

12/JU-NI シャンプー&コンディショナー詰替 450mlのパッケージに、リサイクル性を考慮した無地のモノマテリアル素材を使用したパウチ、そして使用後には簡単かつ綺麗に剥がすことができるタックラベルを用いたタックオンパウチ仕様を採用されています。オンライン（Eコマース）限定にて販売されましたが、ポストイン可能なパッケージも併せて採用いただき、再配送にかかる温室効果ガスの削減にも取り組みました。



図1) タックオンパウチ

モノマテリアル素材を使用したパウチと  
剥がし易く糊残りしないタックラベル



図2) Eコマース用ポストインパッケージ

〈左〉開封前      〈右〉開封後

ご提供：木村石鹸工業株式会社「12/JU-NI 詰替450mlセット」

環境レポート

ENVIRONMENTAL REPORT

Vol. 13<sup>-2</sup>

消費者の元には、商品とともに、このプロジェクトの趣旨を記載した説明資料、パウチ返送方法の説明書、返送用の袋、返信用封筒が同封されました。使用後は、パウチを水で洗って乾燥し、同封の袋に入れて返信用封筒で返送していただきました。約1年の期間を設けて販売され、パウチの回収を実施しました。この実証プロジェクトの主旨にご賛同いただき、気候変動を始めとする環境問題に高い関心を寄せていただいた消費者の皆様からのご協力の結果、2023年1月末日の時点で67%と非常に高い回収率を達成することができました。

現在、回収したパウチを、フィルム、スパウト、キャップへと分別し、回収したそれぞれの素材をフィルム、スパウト、キャップへ再度使用した際の課題抽出、検証を実施しています。スパウト、キャップは再生材100%、パウチ全体としては30%以上の再生材入りのパウチを作成することができました。現在、製品と同じサイズのサンプルを作成し、物性の比較評価を実施しています。

評価完了予定日が2023年5月を予定しており、評価結果がわかり次第、また情報を更新いたします。



図3)スパウトキャップ  
〈左〉100%再生品 〈右〉バージン品



図4)回収したフィルムの再ペレット

本プロジェクトを通じて、一つのリサイクルの形を確立し、サーキュラーエコノミーへの取り組みを加速してまいります。引き続き、限りある貴重な資源のリサイクルに取り組み、循環型の社会を構築するため、水平リサイクルの実装に向けて取り組みます。



図5) 今回作成した再生材パウチ



図6)フジシールグループのサーキュラーエコノミーへの取り組み